



快適なくらし
木の家の
魅力を
チェック。

木が支える豊かな暮らし



真人さんの趣味はカクテル作り。3階部分には露天風呂。



贅沢なロケーション

夜須町手結山。国道55号から海側に入ったひな壇状に造成された場所に、中平さんご夫妻の家があります。「医師という職業柄、常に緊張感のある勤務を終えた後は、心休まる時間をゆったり過ごしたい」という真人さんと、看護師の陽子さんは、約3年前に構想をスタートしました。

完成して、もうすぐ1年です。それまでは高知市内に住んでいたというご夫妻が、この場所を選んだ決め手は美しい景観。「ここは抜群のロケーション。海だけでなく周りの景色も素晴らしいです」と声を弾ませます。

中心に緑の庭を

高知県産のスギを使用した玄関の扉を開けた瞬間、正面に現れたのは、緑あふれる中庭。まるで小さな森のような空間は3階まで抜けていて、どこからでも見えるように、四方を囲う部分がガラス窓になっています。そのまわりを廊下がぐるりとつながり、部屋同士をつなぐ動線の役割をしています。「もっと小さな窓を想像していたら、設計士の蒲原さんが、こんなダイナミックな提案をしてくれました(笑)」。

2階に上がると、最初に目の前に広がるのは海の青。左側に視線を移せば薪ストーブの揺らぐ炎の橙、右側には吹き抜けの中庭の緑。振り向けば、さまざまなお酒の瓶がディスプレイさ

れたカウンターのとりどりの色。すべてが目を楽しませてくれます。

別荘のように暮らしたい

ご夫妻のイメージを実現するため、さまざまな材の組み合わせを採用したそうです。とはいえ、高知県の気候や環境にもっとも適するのは、高知県で育った木材であることから、家の大事な部分となる骨組みには、高知県産のスギを使用しています。

「子どもも育て、人生を改めて楽しみたい」というご夫妻の理想が散りばめられた家には、自然を身近に感じる暮らしがありました。



あちこちに植物のディスプレイ。



猫のエルザちゃんもリラックス。

毎日、帰ってくるのが楽しみです。今まで悩まされていた乾燥肌が改善しました。
中平真人さん

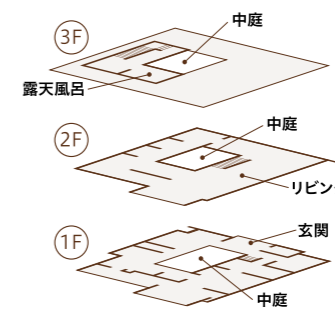


木の香りに癒されています。夜も、すごく良く眠れるようになりました。
中平陽子さん

蒲原 章氏
一級建築士

2009年、2011年『大改造!! 劇的ビフォーアフター』に匠としてテレビ出演。高知県建築文化賞(2009年)、高知市都市美デザイン賞(2013年)等、多数受賞。

施主様の要望を、設計士の知識と経験で最良のものへ。常に目を楽しませる空間づくりとして、この中庭を提案しました。いつでも草木の緑が心を癒してくれるように。家のどこからでも見られる工夫として、ガラス張りにして中央に設置しました。



YouTube QR

この日の取材の様子はこちらから
もりりんチャンネル



Instagram QR

高知県からのお知らせ

全国一の森林率84%を誇る高知県。その木を使って、風土に合った家を見てみませんか。県では、「こちの木の住まいづくり助成事業」であなたを応援します。柱や梁等の8割以上に県産乾燥木材を使うと、量に応じて、最大80万円の補助金がもらえます。

【要件】

高知県内で新築、増築、リフォームを行う木造住宅

- 延べ面積の過半の用途が住宅であること
- 県産乾燥木材を使用すること
- 【新築・増築の場合】基本部位に80%以上使用すること
- 【リフォームの場合】リフォーム部分の木材に使用すること
- 新築及び増築は瑕疵担保責任保険加入等住宅であること

【対象者】

対象住宅を取得(所有)し、自ら居住する個人(賃貸を目的とするものは除く)

申込や申請の提出書類には設計や施工に関するものが多く必要なので、建築士に委任するのが一般的な方法です。家を建てることが決まったら、建築士さんに一度ご相談ください。制度・事業の詳細については高知県庁HPをご覧ください。

こちの木の住まいづくり 検索



【補助額】

- ①基本部位、その他の部位
県産乾燥木材の使用量 $m^3 \times 11,000$ 円(JAS製品は20,000円)＝補助額①
- ②内装木質化
県産乾燥木材の使用面積 $m^2 \times 2,000$ 円＝補助額②
- ③長期優良住宅加算
長期優良認定木造住宅/10万円加算(地域型グリーン化事業など併用できない事業もあります。)
- ④子育て加算
対象者の世帯に児童手当受給対象となる児童が2人以上いる場合 ②の内装木質化と同額を加算